

平成25年度予算の主な事業

北 九 州 市

平成25年度予算の主な事業

1 地域経済対策の推進

(1) 新成長戦略の推進

・事業名の「チ」の標記は、
地域活性化戦略事業（チャレンジ枠）

ア 地元企業が元気に活動し続ける環境整備

新規

チ新成長戦略推進事業【産業経済局】 20,000千円

《概要》北九州市新成長戦略の着実な推進を図るとともに、健康増進・長寿産業を含むサービス産業振興に向けた調査や女性・高齢者等の雇用拡大に向けた調査などを行う。

継続

環境未来都市・国際戦略総合特区推進事業【総務企画局】 18,000千円

《概要》環境未来都市については「環境」と「超高齢化」に対応する未来のまちづくりに向けた検討と取組の実施、国際戦略総合特区については地域協議会の運営及び規制改革などに関して国との調整・協議を進めることで、「緑の成長戦略」の実現を目指す。

新規

チ地元製品街かどショールーム事業【産業経済局】 4,000千円

《概要》北九州市新成長戦略を具現化する取組みの一環として、地元企業製品の街全体でのPRや活用方法について検討する。

新規

チちいさな企業未来ビジネス応援プロジェクト【産業経済局】 5,000千円

《概要》ビジネスプランコンテストの開催を通じ、創業・第二創業により新たな事業にチャレンジする事業者を掘り起こすとともに、魅力あるビジネスプランの実現に向けて総合的な創業・ベンチャー支援を行う。

新規

チ地域企業の環境・医療等成長産業分野への新規参入支援事業【産業経済局】 13,000千円

《概要》北九州市新成長戦略の実現に向けて、環境・医療分野等成長産業分野への市内ものづくり企業の新規参入を促進するため、参入可能分野（部品）の調査、試作部品の図面化、試作品づくり、大規模展示会への試作品展示、商談等を一貫して支援する。

新規

チ健康づくり応援店事業【保健福祉局】 5,000 千円

《概要》市民の健康増進、飲食店等の消費拡大や雇用創出を図るため、減塩やバランス食の提唱及び、受動喫煙防止などに取り組む食関連事業者等を「(仮称)健康づくり応援店」として登録し、PRすることで食関連事業者等を支援する。

新規

チ北九州市物流拠点化チャレンジ事業【港湾空港局】 10,000 千円

《概要》国内外における広域的で効率的な集貨に取り組むため、北九州港を利用した新たな広域輸出入にチャレンジする事業者に対して助成を行う。

継続

北九州空港大型貨物専用機就航支援事業【港湾空港局】 105,909 千円

《概要》北九州空港へ航空貨物の集積を図るとともに、貨物便の誘致に取り組む。

拡充

中小企業融資【産業経済局】 73,000,000 千円

《概要》厳しい経営環境への対応とともに、企業の成長に必要な資金を融資することにより、中小企業の経営基盤の安定・強化を支援する。

売上の減少等に直面する企業を対象とする「景気対応資金」の融資枠を十分に確保するとともに、「小規模企業者支援資金」等の融資期間の延長等の制度改正を行う。

新規

経営力強化サポート資金融資【産業経済局】 1,300,000 千円

《概要》中小企業金融円滑化法の終了を受け、国の「経営力強化保証制度」に対応し、経営革新等支援機関の支援を受けて経営改善に取り組む中小企業を資金面から支援するため、融資制度を創設する。

新規

新成長戦略みらい資金融資【産業経済局】 600,000 千円

《概要》北九州市新成長戦略を推進すべく、独創的なアイデアや高度な技術等により新事業を展開する中小企業を支援するため、融資制度を創設する。

イ 高付加価値ものづくりクラスターの形成

継続

自動車産業新規参入・取引拡大支援事業【産業経済局】 11,493 千円

《概要》自動車産業への参入可能な部品分野の発掘、自動車部品企業とのマッチング、技術力向上や人材育成に係る助成など、地元企業の新規参入・取引拡大を支援する。

新規

チ ロボットテクノロジーを活用したものづくり力強化事業【産業経済局】 25,000 千円
《概要》地元企業のものづくり力（競争力）強化という喫緊の課題を解決するため、産業用ロボットメーカー等の協力を得ながら解決策を検討し、ロボットテクノロジーの活用支援に取り組む。

継続

環境・エネルギー技術革新企業集積特別助成金【産業経済局】 855,000 千円
《概要》低炭素社会の実現に不可欠な、温室効果ガスの削減に貢献する技術開発、または製品製造に取り組む企業の本市への集積を促すため、対象企業に対し助成金を交付する。

新規

チ 次世代資源循環型産業拠点形成推進事業【環境局】 25,000 千円
《概要》エコタウン企業をはじめとした市内企業における事業性のより高い研究開発の支援や、リサイクル原料の調達面を中心とした海外展開の可能性の模索等により、本市環境産業の新たな展開を図り、次世代資源循環型産業拠点の形成を目指す。

ウ 国内潜在需要に対応したサービス産業の振興

新規

チ ICTを活用したホームヘルパー支援サービス創出事業【産業経済局】 10,000 千円
《概要》介護ヘルパーの事務作業の効率化及び労働環境の改善のため、タブレット端末を活用した介護記録入力支援や情報共有を進めることにより、介護現場の生産性向上を目的としたIT事業者の新分野進出を支援する。

新規

チ 農林水産業6次産業化等ビジネス支援事業【産業経済局】 15,500 千円
《概要》農林水産業の6次産業化を推進するため、加工業者等のニーズと農林漁業者のシーズのマッチングを図るマーケティング調査の実施や展示商談会への出展を支援する。また、農林漁業者が行っている6次産業化事業への支援強化及び新たな特産品づくりの支援事業を展開する。

新規

チ 6次産業化キーマン育成とネットワークづくり支援事業【産業経済局】 14,500 千円
《概要》6次産業化を推進するため、新しい発想や経営感覚・技術に富み、事業を成功に導けるキーマンの育成・獲得を行う。
また、市民による農林水産業への応援団ネットワークづくりを推進することにより、新たな販路開拓や消費拡大を図る。

新規

チ都市型ビジネスの推進による街なか再生事業【産業経済局】 8,200 千円
《概要》リノベーションスクールを運営できる人材を育成するとともに、不動産オーナーが物件活用意欲を高めるセミナーや、入居者が経営に関するノウハウを身につけるセミナーを開催する。

新規

チ地域協働による買い物支援モデル事業【保健福祉局】 1,000 千円
《概要》地域社会の協働による買い物支援の推進を図るため、買い物支援に取り組む個人、団体、事業者などの情報を集約・発信し、地域に密着した商業・サービス業の振興と新しい協働のネットワークづくりを推進する。

エ グローバル需要を取り込む海外ビジネス拠点の形成

新規

チアジアものづくりサポート推進事業【産業経済局】 15,000 千円
《概要》鉄鋼分野やプラントメンテナンスなど、本市の強みを活かした技術をパッケージ化し、海外企業のニーズに応じた提案を行うことにより、省エネルギー化や生産性向上に寄与する技術や設備の販路拡大に取り組む。

新規

チ国際ビジネス新規参入促進事業【産業経済局】 6,000 千円
《概要》これから海外展開を目指す中小企業を対象に、実践的研修の実施、海外展開に対する助成などを通して、国際ビジネスへの新規参入を促進する。

継続

アジア低炭素化センター関連事業【環境局】 259,646 千円
《概要》市内の中小企業のアジア環境ビジネスに対する助成や国等が公募する補助事業等の予算を活用した事業などを通じて、アジアを中心に環境に資する多様な技術等を海外に輸出することにより、地域経済の活性化を進めていく。

新規

OECD グリーンシティプログラム世界普及事業【環境局】 15,200 千円
《概要》OECD グリーンシティプログラムにおけるアジア初のモデル都市として本市の環境政策などが「北九州レポート」としてまとめられる。このレポートをもとに、アジアを中心に世界に向けた情報発信や政策提言を行い、「世界の環境首都」の都市ブランド確立や環境ビジネス展開を図るもの。

拡充

(うち拡充分 7,675 千円)

海外水ビジネスの推進【上下水道局】 120,454 千円

《概要》「北九州市海外水ビジネス推進協議会」を軸に、官民の技術やノウハウを結集し、カンボジア、ベトナム・ハイフォン市、中国・大連市等において、海外水ビジネスの具体的な案件形成に向けた取組みを着実に推進する。併せて、ウォータープラザを中核とした水ビジネスの国際拠点づくりを進める。

オ 地域エネルギー拠点の形成

新規

地域エネルギー政策推進事業【環境局】 100,000 千円

《概要》地域エネルギー政策を推進するため、響灘地区における再生可能エネルギー・基幹エネルギーの導入可能性調査およびスマート化の検討、市域における安定・安価なエネルギー供給の仕組みの検討を行う。

継続

北九州スマートコミュニティ創造事業【環境局】 278,165 千円

《概要》国の「次世代エネルギー・社会システム実証事業」に選定された「北九州スマートコミュニティ創造事業」を推進するもの。平成25年度以降は、実証事業を着実に推進するとともに、事業の成果を市の成長戦略の一つとして、広く国内外へ展開していく。

拡充

(うち拡充分 50,000 千円)

北九州市中小企業省エネ設備導入促進事業【環境局】 150,000 千円

《概要》工場や事業場における一層の省エネルギー対策を推進するため、高効率な省エネ設備等を導入する中小企業等に対し、設備導入費用の一部を補助する。また、当事業により、新たなビジネスの創出や市内における投資を促進し、地域産業の活性化を図る。

継続

新エネルギー設備導入支援事業【環境局】 10,500 千円

《概要》「家庭用燃料電池(エネファーム)」を導入する市民に対して、市が設備費用の一部を補助することで、当該設備の導入を促進し、地球温暖化防止につなげていく。

継続

城野ゼロ・カーボン先進街区形成事業【建築都市局】 1,881,300 千円

(他に債務負担 404,300 千円)

《概要》小倉北区城野地区において、様々な低炭素技術・方策を総合的に取り入れて、ゼロ・カーボンを目指した先進の住宅街区を形成するため、土地地区画整理事業(施行主体であるUR都市機構への補助金)や駅前広場等の整備を行う。

(2) 投資的経費の確保

投資的経費の規模(一部再掲)

平成 25 年度	59,462,765 千円 (68,372,801 千円)
<u>平成 24 年度 2 月補正</u>	<u>10,630,880 千円</u>
15 ヶ月予算	70,093,645 千円

《概要》平成 24 年度 2 月補正の国の経済対策関連事業と合わせた、いわゆる「15 ヶ月予算」として、平成 24 年度当初予算と比較すると、17 億円、2.5%増の 701 億円となっている。

(3) 雇用対策

新規

起業支援型雇用創造事業【産業経済局ほか】 **300,000 千円**
(他に債務負担 150,000 千円)

《概要》県の緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用し、市の委託事業により、起業 10 年以内の企業が実施する地域に根ざした事業を支援し、雇用を創出する。

継続

重点分野雇用創造事業【産業経済局ほか】 **83,504 千円**

《概要》県の緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用し、市の委託事業などにより、環境・エネルギー、観光等の重点分野における雇用を創出する。

新規

若年者雇用創造チャレンジ！！事業【産業経済局】 **46,000 千円**

《概要》厳しい就職環境にある若年者の雇用を促進するため、新分野進出等にあって新たな正規雇用を行う地元企業に対して、当該人件費の一部を助成する。

継続

若年者就業促進事業【産業経済局】 **108,070 千円**
(他に債務負担 4,700 千円)

《概要》若者ワークプラザ北九州を拠点とした就業相談、各種情報提供、職業紹介等を実施するほか、若年者を対象とした求人開拓を実施する。また、高校や大学等の新卒者を対象に、就業意識の向上や就業機会の提供等の事業を実施し、就職の促進を図る。

2 安全・安心なまちづくり

(1) 防災及び安全対策の推進

拡充 (うち拡充分 4,700 千円)
保育所等耐震対策【子ども家庭局】 16,200 千円
《概要》耐震化未実施施設について、順次耐震診断を行う。

拡充 (うち拡充分 505,712 千円)
小倉北消防署移転新築【消防局】 685,712 千円
《概要》本市の中心部である小倉北区の消防力の強化を図るため、老朽・狭隘化した小倉北消防署の移転新築を行う。

拡充 (うち拡充分 18,000 千円)
八幡東消防署移転新築【消防局】 28,000 千円
《概要》老朽・狭隘化した八幡東消防署の移転新築のため、実施設計を行う。

新規
消防施設の耐震化事業【消防局】 23,400 千円
《概要》災害発生時において防災拠点となる消防施設の耐震化を計画的に図るため、耐震診断を実施する。

拡充 (うち拡充分 536,000 千円)
学校施設耐震補強事業【教育委員会】 2,130,000 千円
(他に債務負担 566,000 千円)
《概要》学校施設に必要な耐震性能を確保するため、耐震補強工事(計 38 校)を順次実施する。

継続
市有建築物耐震化推進事業【建築都市局】 13,530 千円
《概要》市の耐震改修促進計画に基づき、耐震化に努めるべき市有特定建築物の耐震改修にかかる実施設計を行い、耐震化を推進する(平成 24 年度までに耐震診断は、完了予定)。

継続
市営住宅耐震改修事業【建築都市局】 940,700 千円
《概要》市営住宅について、安全で安心な住まいづくりを推進するために、既存市営住宅 72 棟の耐震改修工事を行う。

継続

都市モノレール長寿命化事業【建築都市局】 761,800 千円
《概要》モノレールの軌道桁や支柱などインフラ部の長寿命化や維持管理費の縮減を図るため、北九州モノレール長寿命化計画に基づき、劣化対策や耐震対策などを実施する。

新規

トンネル長寿命化事業【建設局】 193,000 千円
《概要》効率的かつ効果的な施設の維持管理を図るため、アセットマネジメントの考え方を取り入れ、定期的な点検結果に基づき、トンネルの状態に応じた保守工事を行うなど、トンネルを長持ちさせる維持管理を推進する。

継続

橋梁長寿命化事業【建設局】 2,046,000 千円
《概要》今後 100 年間の長期展望に立ち、効率的かつ効果的に資産管理を行うアセットマネジメントの考え方を取り入れ、定期的な点検の結果に基づき、橋梁の状態に応じた計画的な保守工事を行うなど、橋梁を長持ちさせる維持管理を推進する。

拡充

(うち拡充分 1,008,974 千円)

災害・事故に強い水道の整備【上下水道局】 6,023,687 千円
《概要》自然災害や老朽化による漏水事故を未然に防ぐ対策として、経年劣化した水道施設の更新や耐震化を計画的に実施する。
特に、配水管の更新については、計画を前倒して実施する。また、災害等の発生時でも安定した給水体制を確保するため、送水管の 2 条化整備などによるバックアップ機能の強化にも取り組む。

拡充

(うち拡充分 151,774 千円)

水道の地震等対策推進事業【上下水道局】 1,271,487 千円
《概要》地震による漏水事故を未然に防ぐ対策として、耐震化を計画的に実施するとともに、地震等災害の発生時でも安定した給水体制を確保するため、送水管の 2 条化整備などによるバックアップ機能の強化にも取り組む。

拡充

(うち拡充分 250,000 千円)

下水道の地震対策推進事業【上下水道局】 1,300,000 千円
(他に債務負担 1,605,000 千円)
《概要》東日本大震災をふまえ、地震時でも下水道の機能を確保するため、管渠や浄化センター等の地震対策を推進する。

新規

緊急防災・減災事業（一部再掲） 1,839,739 千円

《概要》災害に強いまちづくりを推進するため、防災拠点である小倉北消防署移転新築や消防庁舎非常用電源設備の更新、災害に迅速に対応するための防災行政無線の整備、消防団の施設整備や車両整備など、国の緊急防災・減災事業を活用しながら、積極的に取り組む。

継続

民間建築物耐震改修費等補助事業【建築都市局】 117,200 千円

《概要》現行の耐震基準を満たさない昭和 56 年以前に建築された木造住宅、分譲・賃貸マンション、特定建築物で、耐震診断や耐震改修等を行う際に要する費用の一部を補助する。

新規

みんな de Bousai まちづくり推進事業【危機管理室】 4,500 千円

《概要》市民自身の防災力を高めるための効果的な防災政策を研究・検討する。また、市民との意見交換等を通して地域防災力の向上を目指す。

継続

防災行政無線高度化事業【危機管理室】 145,200 千円

（他に債務負担 210,000 千円）

《概要》地域住民に一齐に避難勧告等の通報が可能で、災害に強い情報伝達手段である同報系防災行政無線を整備する。

新規

大規模災害に備えた非常食糧・飲料水備蓄整備【危機管理室】 13,400 千円

《概要》地震・津波被害想定等の見直しに伴い、想定が増大した避難者の食糧及び飲料水の備蓄を進める。

継続

被災地復興支援事業【危機管理室】 60,000 千円

《概要》岩手県釜石市や福岡県南部の被災地に市職員を派遣する等、引き続き被災地のニーズに沿った支援活動を行う。

拡充

（うち拡充分 29,458 千円）

全庁 G I S（統合型 G I S）構築運用事業【総務企画局】 30,458 千円

（他に債務負担 123,000 千円）

《概要》本市で運用している数々の G I S（地図情報システム）を、ひとつの G I S に統合することで、「経費の削減」、「業務の効率化」並びに「災害対応などにおける地図の高度利用」などを図る。

新規

21 通学路の安全対策【建設局】 725,000 千円

《概要》全国で通学児童の事故が相次いだことを受け、通学路の緊急合同点検を実施。その結果を踏まえ、児童が安全に通学できる環境を整えるため、教育委員会や学校関係者、警察と一体となって、更なる通学路の安全対策を推進する。

継続

22 水害から市民を守る緊急整備事業【建設局、上下水道局】 1,210,000 千円

《概要》平成 21 年 7 月、平成 22 年 7 月の豪雨被害を受け、河川や下水道を集中的に整備する『水害から市民を守る緊急整備事業（平成 22 年度～26 年度）』に引き続き取り組む。

拡充

（うち拡充分 269,615 千円）

23 浸水対策事業の推進【建設局、上下水道局】 3,056,000 千円

《概要》浸水のない安全で安心なまちづくりを目指し、計画的な河川整備や下水道整備を着実に推進する。

継続

24 狭あい道路拡幅整備事業【建築都市局】 33,000 千円

《概要》幅の狭い道路に面した建築物の建替え等が行われる際に、後退しなければならぬ土地を市に寄付してもらうことにより、安全で住みよい住宅市街地の形成を推進する。なお、既に建築物の建替えが完了している場合等も、事業対象とする。

拡充

（うち拡充分 7,604 千円）

25 老朽危険家屋対策推進事業【建築都市局】 10,650 千円

《概要》老朽危険家屋について、所有者に対し適正な維持保全を促すため、管理台帳の整備を行うなど、対策の充実を図る。

継続

26 海岸高潮事業【港湾空港局】 111,000 千円

《概要》災害に強い都市づくりの一環として、臨海部における高潮等の災害から市民の生命や財産を守るために、白野江地区で護岸整備を行う。

新規

27 木造市場等防火安全対策モデル事業【消防局】 13,000 千円

《概要》平成 23 年度に発生した 4 件の市場火災を受け、市場等を対象に防火設備をモデル事業として設置し、市場等と近隣住民との共助体制を構築

する。

継続

28 学校体育館防災機能強化推進事業【教育委員会】 123,000 千円

《概要》学校の体育館は、災害時の避難所や地域の行事、スポーツ活動の拠点としての機能を備えているため、トイレやスロープを改修し児童生徒のみならず誰もが使用できるよう整備を行う。

(2) 防犯・暴追運動の推進

新規

犯罪のない安全で安心なまちづくり事業【市民文化スポーツ局】 31,000 千円

《概要》犯罪のないまちを目指し、本市の安全で安心なまちづくりの取組みを体系化するための「(仮称)安全・安心条例」を制定するとともに、「安全・安心シンポジウム」の開催などの広報・啓発や、生活安定パトロール隊への物品支給の充実など地域への支援を強化する。

継続

地域防犯対策事業【市民文化スポーツ局】 32,367 千円

《概要》市民の自主防犯意識の醸成を図るとともに、地域の自主防犯活動への支援等を行い、「安全・安心なまち北九州市」の実現を図る。

新規

防犯カメラ運用事業【市民文化スポーツ局】 39,000 千円

《概要》防犯カメラの運用により、暴力団犯罪をはじめ、街頭犯罪を抑止し、市民生活等の安全・安心を確保するとともに、都市イメージの向上を図る。

拡充

(うち拡充分 25,154 千円)

防犯灯関連事業【市民文化スポーツ局】 325,173 千円

《概要》夜間における犯罪の発生を防止し、市民の通行の安全を図るため、防犯灯の設置・維持管理を行う。また、地域が設置する防犯灯の設置費・維持管理費の一部を補助する。

継続

モラル・マナーアップの推進【市民文化スポーツ局】 44,694 千円

《概要》迷惑行為のない快適な生活環境を確保するため、小倉・黒崎の重点地区内の巡視を実施するとともに、推進地区(5地区)等の地域の自主的な活動を支援するほか、市内の小学校へマナーアップ教育教材を配布するなど、マナーアップ教育を推進する。

継続

消費生活相談及び消費者被害未然防止事業【市民文化スポーツ局】 93,410 千円
《概要》多重債務問題をはじめ、多様化・複雑化する様々な消費者問題の円滑な解決を図るため、相談体制の整備や被害事例とその予防策の周知活動など、消費者被害の未然防止に向けた事業を実施する。

新規

子北九州市「青少年の非行を生まない地域づくり」推進本部運営事業
【子ども家庭局】 42,000 千円
《概要》青少年の非行を生まない地域の実現を目指し、「非行防止対策」「非行からの立ち直り支援」「脱法ハープを含む薬物乱用の防止と啓発」「地域団体・関係機関との連携強化」の4つの柱をたて、総合的かつ積極的に施策を展開する。

3 子育て・教育、福祉・医療の拡充

(1) 子育て・教育環境の充実

新規

(仮称)新次世代育成支援行動計画(子ども・子育て支援事業計画)の策定
【子ども家庭局】 11,000 千円
《概要》子ども・子育て支援法に基づき、「(仮称)新次世代育成支援行動計画(子ども・子育て支援事業計画)」の策定に着手する。

拡充

(うち拡充分 26,060 千円)
多様な保育サービスの充実【子ども家庭局】 1,346,219 千円
《概要》保護者の多様な保育ニーズに応えるため、延長保育や一時保育の実施箇所数を増やすなど、特別保育の充実を図る。

新規

民間保育士の処遇改善【子ども家庭局】 313,680 千円
《概要》保育の担い手である保育士の人材確保に向けて、民間保育士の処遇改善を図るため、各保育所の職員の平均勤続年数に応じた給与の上乗せ加算を行う。

新規

子保育士就職支援事業【子ども家庭局】 1,600 千円
《概要》保育士養成校を卒業予定の学生等を対象に、就職説明会を実施するなど、保育所への円滑な就職を支援し、保育士確保を図る。

拡充 (うち拡充分 2,457 千円)
認可外保育施設衛生・安全対策事業(児童分)【子ども家庭局】 3,000 千円
《概要》乳幼児の衛生及び安全を確保し、その健全育成に資するため、市内の認可外保育施設を利用する児童の健康診断に要する経費の補助を拡充する。

拡充 (うち拡充分 5,900 千円)
家庭的保育事業【子ども家庭局】 74,305 千円
《概要》保護者の就労等で保育に欠ける生後 43 日目から 2 歳までの児童を対象に、自宅等を開放して保育を実施する家庭保育員を増員する。(新規実施：2 箇所)

拡充 (うち拡充分 15,070 千円)
母子健康診査(先天性代謝異常等検査の充実)【子ども家庭局】 1,013,798 千円
《概要》母子の疾病等に対する早期発見、早期治療と適切な指導のための健康診査を継続するとともに、早期発見することで障害の予防・軽減及び死亡を防ぐことができる疾患の種類を増やすため、新たな検査方法を導入する。

拡充 (うち拡充分 77,700 千円)
放課後児童健全育成事業【子ども家庭局】 991,920 千円
《概要》放課後児童クラブについて、利用を希望する児童を円滑に受け入れるとともに、児童への対応を充実するため、放課後児童クラブアドバイザーや巡回カウンセラーの派遣等を行う。
また、利用児童数が大幅に増加しているクラブについて、児童の受け入れができるよう施設整備等を行う。

新規
「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」
後期事業計画作成業務【教育委員会】 1,600 千円
《概要》「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」の当初の 5 年間の計画が平成 25 年度に終了することから、平成 26 年度からの 5 年間で取り組むべき事業等を追加・拡充した後期事業計画を作成する。

継続
小中一貫・連携教育推進事業【教育委員会】 1,100 千円
《概要》義務教育 9 年間を通じた連続性・系統性のある学習指導・生徒指導を行うため、指導資料の充実や小中一貫・連携教育推進会議の設置などを行い、平成 25 年度から全市的に小中一貫・連携教育を推進する。

新規

いじめ対策の充実【教育委員会】 3,000 千円

《概要》いじめ等諸問題に関する教育委員会の取組みや、緊急事案発生時の対応について検証・協議等を行う第三者委員会を設置するとともに、いじめ問題に関する普及・啓発活動の充実、指導資料の改訂等により、いじめ対策の充実を図る。

新規

小中連携によるいじめ・非行等対策のための市費講師配置事業【教育委員会】 198,200 千円

《概要》小・中学校の連携により、連続性のある人間関係づくりや生徒指導を重点的に行い、いじめ、不登校などの問題行動を未然に防ぐとともに、それら問題事案が発生した場合の早期対応を図る。

さらに、小・中学校の授業交流、教員・児童生徒の交流、保護者や地域との交流を円滑にすることで、各中学校区における小中一貫・連携教育の推進を図るため、市費講師を配置する。

拡充

(うち拡充分 6,220 千円)

心の教育推進事業【教育委員会】 12,993 千円

《概要》いじめ、不登校など子どもたちの問題行動の深刻化に対応するため、一人ひとりの内面に根ざした道徳性を養う心に響く道徳教育の推進を図るとともに、伝統文化体験事業など、体験的道徳教育の充実を図る。

拡充

(うち拡充分 3,475 千円)

スクールカウンセラーの配置【教育委員会】 139,519 千円

《概要》いじめ、不登校など児童生徒の問題行動の未然防止や早期発見、早期解決を図るため、スクールカウンセラーの配置を拡充する。

拡充

(うち拡充分 5,000 千円)

スクールソーシャルワーカー活用事業【教育委員会】 33,000 千円

《概要》いじめ、不登校など問題を抱える児童生徒への支援の増加に対応するため、スクールソーシャルワーカーを6名から7名に増員し、支援体制の充実を図る。

新規

家庭学習パワーアップ推進事業【教育委員会】 10,000 千円

《概要》家庭での学習内容、学習方法に関するアドバイスやノートの実例などを盛り込んだ「(仮称)家庭学習チャレンジハンドブック」を作成・配布し、学校と家庭が一体となって家庭での学習習慣の定着化を図り、主体的に学ぶ子どもを育成する。

拡充

(うち拡充分 3,800 千円)

学校支援地域本部事業【教育委員会】 16,800 千円

《概要》教員が子どもと向き合う時間の拡充や地域の教育力の向上を図るため、各学校支援地域本部に地域コーディネーターを配置し、地域の協力のもと学校の要望に応じた教育活動を支援する体制づくりを推進する。特に、基礎的な学力の向上や学習習慣の定着を図るため、放課後等において、子どもたち一人ひとりにきめ細かな学習支援を行うアフタースクール事業を実施する。

拡充

(うち拡充分 2,740 千円)

経済界との連携による学校支援モデル事業【教育委員会】 5,000 千円

《概要》経済界と連携することで、企業がもつ人材や経営のノウハウなどを生かし、出前授業や児童向けの体験学習、教職員を対象とした研修への講師派遣などに有効活用する。

新規

ユースステーション運営費【子ども家庭局】 34,000 千円

《概要》中・高校生をはじめとした若者が学習や体験、スポーツ・文化活動、仲間との交流等を通じて自己を発見し、社会性や自立性を身に付ける場として「ユースステーション」を運営する。

新規

八幡西生涯学習総合センター事業【教育委員会】 2,700 千円

《概要》生涯学習社会における市民の多様で高度な学習ニーズに対応するため、幅広い分野における専門的な学習機会を提供するとともに、様々な地域活動を実践できる人材を育成する。

新規

21 (仮称) 市民みらい創造プラザ事業【教育委員会】 18,900 千円

《概要》人づくり支援を目指して、コムシティ内 8 施設の協働により「(仮称)市民みらい創造プロジェクト」を実施する。また、複合施設の顔となるインフォメーションを設置し、市民と各施設を繋ぐ役割を担い、市民間の交流を支援する。

拡充

(うち拡充分 1,000 千円)

22 男女共同参画基本計画推進事業【子ども家庭局】 7,475 千円

《概要》(第 3 次)北九州市男女共同参画基本計画(平成 26 年度～平成 30 年度)を策定するとともに、基本計画に基づき男女共同参画推進施策を総合的かつ計画的に推進する。

新規

- 23 乳児院建替費用補助【子ども家庭局】 96,000 千円
《概要》耐震診断の結果、改築が必要とされた施設の建替えを行うと同時に、「元気発進！子どもプラン」に掲げる小規模グループケア化を実施する。

拡充

(うち拡充分 234,800 千円)

- 24 東部地域における特別支援学校の整備【教育委員会】 280,000 千円
《概要》知的障害と病弱(心身症等)の児童生徒を対象とする特別支援学校を旧門司商業高校跡地に新設するため、基本設計・実施設計を行うとともに、既存建物の解体工事等を行う。

新規

- 25 (仮称)学研地区小学校新設事業【教育委員会】 11,000 千円
《概要》北九州学術研究都市整備事業の進捗による児童数の増加に対応するため、学研地区に小学校を新設するための基本計画を策定する。

新規

- 26 普通教室等扇風機設置事業【教育委員会】 63,000 千円
《概要》教室における夏季の暑さ対策の一環として、普通教室等に扇風機を順次設置する。

拡充

(うち拡充分 2,000 千円)

- 27 小倉南区図書館整備推進事業【教育委員会】 5,000 千円
《概要》小倉南区の地区図書館整備に向けて、整備推進に必要な基本計画を策定する。

(2) 福祉・医療の充実

拡充

- 国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険特別会計繰出金等【保健福祉局】
41,499 百万円(40,377 百万円)
《概要》高齢化の進行等に伴い、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の保険給付費が増大していることを受け、一般会計からの繰出金の増額や介護給付準備基金などの活用を図り、保険料の負担軽減等を実施する。
- | | | | |
|------------|--------|---------------|--------------|
| 国民健康保険特別会計 | + 1 億円 | (25 : 135 億円) | 24 : 134 億円) |
| 後期高齢者医療制度 | + 5 億円 | (25 : 156 億円) | 24 : 151 億円) |
| 介護保険特別会計 | + 5 億円 | (25 : 124 億円) | 24 : 119 億円) |

新規

- 子 藍島遠隔診療事業【保健福祉局】 13,000 千円
《概要》藍島の地理的要因による保健医療環境の不便さを解消するため、テレビ電話を活用した遠隔診療システムを導入する。

新規

【北九州市医療・介護ひまわりネットワーク推進事業【保健福祉局】 13,000 千円

《概要》高齢化の進行を背景に、在宅医療・介護の連携及び地域包括ケアの推進を図るため、情報通信機器端末を利用した医療職や介護職などの多職種連携システムの構築を進め、質の高い在宅医療・介護サービスの提供と、要介護者等の家族が安心して外で働ける環境づくりを目指す。

新規

【八幡病院の移転・建替え【病院局】 35,000 千円

《概要》老朽化や狭隘化のため、移転・建て替える八幡病院について、基本計画の策定等を行う。

新規

【総合医療情報システム（電子カルテ）導入【病院局】 700,000 千円

《概要》八幡病院における、さらなる医療の質の向上、患者サービスの向上、経営・業務の効率化への取組みを進めるため、また、平成29年度に予定される移転・建替えに向けた戦略的な機能強化の取組みのひとつとして、総合医療情報システム（電子カルテ）を導入する。

拡充

（うち拡充分 1,915 千円）

【民生委員活動支援事業【保健福祉局】 160,684 千円

《概要》地域の福祉活動をきめ細かく行うため、中心的役割を担う民生委員を増員するとともに、表彰制度を拡充するなど、民生委員の活動しやすい環境づくりに取り組む。

拡充

（うち拡充分 1,500 千円）

【認知症高齢者等安全確保事業【保健福祉局】 2,255 千円

《概要》認知症による徘徊行動により行方不明となった高齢者等を早期発見・保護するため、「徘徊高齢者等SOSネットワークシステム」の夜間・休日体制の新たな整備や、一時保護施設の確保、GPSを活用した位置探索サービスの提供により、認知症高齢者等の安全確保を図る。

拡充

（うち拡充分 13,243 千円）

【介護支援ボランティア事業【保健福祉局】 14,350 千円

《概要》高齢者の社会参加や地域貢献を奨励・支援し、健康増進や生きがいづくりにつなげるため、高齢者が介護保険施設等において、ボランティア活動を行った場合に、その活動実績を評価してポイント化し、ポイントを換金等することができる仕組みを創設する。

新規

【障害者商品開発・販路拡大等支援事業【保健福祉局】 4,000 千円

《概要》障害者の賃金・工賃アップへ取組みを推進するため、マーケティングやデザインなどの専門家のコーディネート等により、障害事業所等の製品開発、販路拡大などの支援を行う。

拡充

(うち拡充分 7,795 千円)

【第2夜間・休日急患センター運営事業【保健福祉局】 333,104 千円

《概要》平成25年度にコムシティ内に移転開設する第2夜間・休日急患センターの運営を行う。

新規

【斎場大規模改修事業【保健福祉局】 134,628 千円

《概要》建築後30年を経過する東部斎場について、老朽化対策として中央制御システムの改修工事等を実施する。

新規

【総合療育センター再整備事業【保健福祉局】 64,578 千円

《概要》障害児の療育及び医療の中核施設である総合療育センターの再整備に着手することとし、基本計画の策定等を行う。

継続

【市立障害福祉施設民間譲渡事業【保健福祉局】 15,386 千円

《概要》現在、指定管理者制度により運営している市立障害福祉施設について、民間事業者による独立した運営が可能な施設は、条件が整い次第、社会福祉法人に施設を譲渡する。

新規

【いのちとこころの支援事業【保健福祉局】 12,000 千円

《概要》自殺対策の強化を図るため、新たに「(仮称)いのちとこころの支援センター」を設置し、専門相談支援チームによる相談・支援等に取り組む。

拡充

(うち拡充分 6,772 千円)

【生活保護受給者に対する自立支援事業【保健福祉局】 159,324 千円

《概要》民間キャリアカウンセラーを増員し、就労意欲喚起事業を全区で実施する等、生活保護受給者の自立支援の取組みを強化する。

拡充 (うち拡充分 10,869 千円)
生活保護適正化事業【保健福祉局】 151,930 千円
《概要》看護師を増員し、後発薬の使用促進、医療機関の指導強化等、医療扶助の適正化を推進するとともに、課税調査の徹底、警察OBの活用による刑事告訴等の対応の推進等、不正受給の防止対策を強化する。

4 市制50周年記念事業の実施とまちのにぎわいの創出

(1) 市制50周年記念事業の実施

拡充 (うち拡充分 8,800 千円)
市制50周年記念事業【総務企画局】 139,800 千円
《概要》平成25年2月10日に迎える市制50周年の節目の年を市民の皆様と祝い、これまでの50年を振り返るとともに、これからの50年を展望することで、未来へとつなげる年にするため、市民公募事業などのさまざまな記念事業を展開する。

新規
予北九州フィルムフェスタ開催事業【広報室】 7,800 千円
《概要》市制50周年及びフィルム・コミッション支援累計150作品を記念し、市民への感謝を込めて、本市が誘致・撮影支援を行った旧作映画の上映会や新作映画の公開イベントなどの映画イベントを開催し、併せてフィルム・コミッション事業の啓発活動を行う。

拡充 (うち拡充分 274,515 千円)
市制50周年記念文化・スポーツ事業【市民文化スポーツ局】(一部再掲) 318,090 千円
《概要》年間を通じてさまざまなイベントを展開することにより、地域文化の向上や、スポーツによるまちの活性化を図る。

新規
市立美術館「ルーベンス展」【市民文化スポーツ局】 29,800 千円
《概要》市制50周年記念事業として、市民の期待と関心が高まるような賑わいに満ちた記念事業として、「ルーベンス展」を開催する。

新規
日本スポーツマスタース2013北九州大会開催事業【総務企画局】 23,630 千円
《概要》市制50周年記念事業として、スポーツ愛好者の中で、競技志向の高いシニア世代(原則として35歳以上)を対象とした全国規模の総合スポーツの祭典を平成25年9月中旬に開催し、本市の魅力を全国に発信するとともに、生涯スポーツの振興を図る。

新規

北九州マラソン開催事業【総務企画局】 120,000 千円
《概要》市制 50 周年のフィナーレを飾るイベントとして、平成 26 年 2 月に北九州マラソンを開催し、スポーツの振興、まちのにぎわいづくりを図る。

新規

平成 25 年度全国高等学校総合体育大会開催事業【総務企画局】 41,040 千円
《概要》平成 25 年度の大会は福岡県、大分県、佐賀県、長崎県の北部九州 4 県で 29 競技 33 種目が実施される。本市においては、「バドミントン」、「卓球」、「弓道」の 3 種目を開催し、高校生の競技力向上やスポーツの振興を図るとともに、市制 50 周年の PR を行う。

新規

(仮称)北九州市民文化功労賞【市民文化スポーツ局】 1,500 千円
《概要》本市における芸術・文化の振興・発展に長期間にわたって貢献し、その実績が特に顕著である個人・団体を表彰する、(仮称)北九州市民文化功労賞を創設する。

新規

アジア太平洋 R C E 会議開催事業【環境局】 5,400 千円
《概要》ESD (持続可能な開発のための教育)における、国際的ネットワークの強化をはじめ、市民活動の活発化を目指し、アジア太平洋地域の RCE (ESD 推進地域拠点)が集結する地域会議を本市で開催する。

新規

「第 25 回星空の街・あおぞらの街全国大会」開催事業【環境局】 6,313 千円
《概要》大気環境の保全に対する意識を高め、郷土の環境を活かした地域おこしの推進に役立てることを目的として、平成元年度から各都市で行われている本大会を北九州市で開催する。

新規

いちいがし植樹事業【教育委員会】 10,000 千円
《概要》市制 50 周年を記念して、本市のシンボルツリーである「いちいがし」を全ての小中学校等に植樹する。

(2) まちのにぎわいの創出

継続

北九州市漫画ミュージアム関連事業【市民文化スポーツ局】 220,000 千円
(他に債務負担 2,000 千円)
《概要》平成 24 年 8 月に開館した漫画文化の拠点施設「北九州市漫画ミュージアム」の運営費を本市が負担する。

ジウム」の企画展開催やイベント等の事業及び管理運営を行う。

拡充 (うち拡充分 135,000 千円)

戸畑D街区スポーツ施設整備事業【市民文化スポーツ局】 165,000 千円

《概要》スポーツ施設の集約化に取り組む戸畑D街区において、建築物等の実施設計や既存建物の解体・撤去等を行う。

新規

ジオパーク活動推進事業【市民文化スポーツ局】 5,400 千円

《概要》ジオパーク認定に向けた普及活動の強化や、市民団体・産業界との協働による「(仮称)北九州ジオパーク推進協議会」の設立等を行う。

拡充

(うち拡充分 6,380 千円)

世界遺産登録推進経費【総務企画局】 21,180 千円

《概要》本市にある近代化産業遺産のうち、ユネスコの世界遺産暫定一覧表に掲載された「九州・山口の近代化産業遺産群」の一部である旧官営八幡製鐵所の関連施設について、ユネスコへの推薦書・保存管理計画提出に向けた関係機関との調整及び資産の調査等を行う。

新規

チ 「知的好奇心の旅」創造事業

～北九州の産業観光強化事業～【産業経済局】 20,000 千円

《概要》本市の強みである「産業観光」や「近代化産業遺産」などを活かすべく、メディアとのタイアップ等のプロモーション強化や即戦力ガイドの育成等を行い、「過去・現在・未来に出会い、知的好奇心を満たす旅」を創造することで、賑わいの創出・集客促進を図る。

新規

チ 門司港レトロリニューアル事業【産業経済局】 40,000 千円

《概要》旧大連航路上屋及び旧三宜楼がリニューアルオープンする。

この機を捉え「リニューアル」をテーマとした門司港レトロ地区全体の賑わいづくりに取り組むことにより、さらなる魅力向上と集客増を図る。

拡充

(うち拡充分 21,250 千円)

門司港駅保存修理補助事業【市民文化スポーツ局】 53,125 千円

《概要》国の重要文化財「門司港駅」が老朽化し、保存・活用に支障をきたすため、所有者が事業主体となり修理する費用の一部を補助する。

新規

旧大連航路上屋オープニング事業【港湾空港局】 17,000 千円

《概要》門司港レトロ地区の近代遺産として歴史的価値の高い旧大連航路上屋のオープンにあわせて、郷愁を感じさせる、さまざまな魅力あるイベントを実施する。

拡充

(うち拡充分 7,600 千円)

松永文庫「旧大連航路上屋展示室」整備・運営事業【市民文化スポーツ局】 16,177 千円

《概要》旧大連航路上屋のリニューアルオープンにあわせ、施設内に「松永文庫」展示室を新たに整備する。

新規

宗左近記念室整備事業【市民文化スポーツ局】

6,000 千円

《概要》新戸畑図書館内に戸畑区出身の詩人「宗左近」の記念室を整備する。

新規

国際路線強化事業【港湾空港局】

18,500 千円

《概要》国内外からの集客及び関連産業の振興を図るため、北九州空港を利用する消費単価の高い海外観光客の誘致を図る。

継続

北九州空港新規路線就航促進事業【港湾空港局】

106,000 千円

《概要》北九州空港への新規路線就航及び定着を図るため、誘致・集客活動に取り組む。